

項目番号	項目名	項目内容等
1	学部等	共通教育
2	学科・課程等	共通教育
3	科目番号	
4	授業科目の区分	
5	対象学生	
6	開講学期	後学期
7	単位数	
8	授業科目名	英語B
9	授業題目	
10	担当教員名	
11	授業のキーワード	リスニング、スピーキング、リーディング、コミュニケーション、語彙
12	授業の目的・到達目標	<p>英語を使って情報を入手し、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度と能力を身につける。英語Aで実施したリスニング、スピーキング活動を継続しながら、リーディングやライティング活動にもう少し比重をかけて、英語の4技能を総合的にアップすることを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然なスピードで話される英語を聞き取れるようになる。 2. 自分の意見とその理由を複数の文を論理的につないで話すことができる。 3. 話し相手から、必要な情報を英語で聞き出すことができる。 4. テーマ、語彙などの事前知識を利用して、始めて読む英語から必要情報を素早く読みとることができるようになる。 5. 読んだ内容を英語で要約できる。 6. 英語の4技能のアップに不可欠な語彙力補強を行う。
13	授業の内容・スケジュール	<p>1回目 ガイダンス 授業の目標や授業の進め方、予習復習の重要性などの説明</p> <p>2回目～14回目</p> <p>Unit 1 Money! Money! Money! Unit 2 Let's Eat! Unit 3 Serving the Community Unit 4 Talking about Japan Unit 5 Human Cloning: Do We Need It? Unit 6 Your Culture or Mine? Unit 7 City Food from Field to Table Unit 8 The Making of a Nobel Prize-winner Unit 9 Walking for Health: Yours and the Earth's Unit 10 Changing Lives Unit 11 How Fast Can We Travel? Unit 12 Medical Care for the Whole Person Unit 13 Looking for a Job? Unit 14 Follow your Dreams</p> <p>15回目 期末テスト</p> <p>理解度に応じて、進度及び扱うテーマを変更する場合があります。毎回の授業で、次に何を行うか指示します。</p>
14	受講生にかかわる情報	特になし

15	受講のルールにかかわる情報	<p>1. 「英語B」は「英語A」又は「英語FA」の単位を取得していないと、受講できません。</p> <p>2. 予習と復習は授業の内容を理解し、学習効果を上げるために絶対に必要です。しっかり、予習復習をしましょう。</p> <p>3. 授業を休んだ場合は、必ず、次の授業までに、休んだ回の授業内容をクラスメートに確認し、予習、復習、課題など必要な情報を自分で入手してください。</p> <p>4. 欠席は3回までです。4回以上欠席した場合は、成績の評価は行いません。単位を取得できなくなります。</p> <p>5. 遅刻をすると、授業活動への参加が遅れます。授業が始まる前に必ず教室に入りましょう。3回遅刻すると欠席1回分と同じとみなされますから注意してください。30分以上遅れた場合は欠席と同じ扱いになります。</p> <p>6. 授業活動は原則として英語で行われます。積極的に英語を使って活動に参加してください。</p> <p>7. 授業中は、携帯電話を切り、私語を慎みましょう。</p>
16	教材にかかわる情報	English Fast Lane(成美堂)を使用します。初回の授業までに必ず入手してください。
17	評価にかかわる情報	<p>1. 授業中の活動評価30%</p> <p>2. 課題 10%</p> <p>3. 小テスト20%</p> <p>4. 期末テスト40%</p>
18	オフィスアワー・その他	